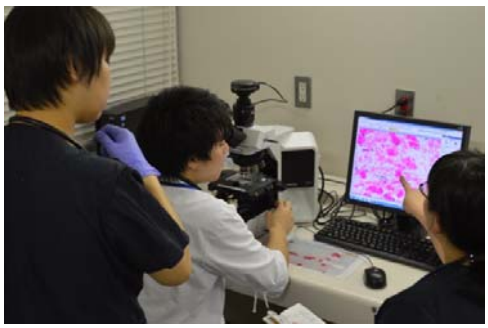
平成29年度
臨床研修プログラム



優しさと信頼のある卓越した臨床医の育成





岩手県立大船渡病院

診療科紹介・研修目的など

診療科：循環器内科

当科はカテーテル治療やペースメーカー手術などが可能な施設として気仙地区の循環器診療を担っている。一定数の循環器症例を、集中治療室での急性期管理から一般病棟での慢性期管理まで一貫して診療する事ができる。また、典型的な循環器疾患のみならず複数の合併症を有する内科症例も多く入院しており、幅広く診療経験を積む事が可能である。

目　標

ユニット	循環器内科	
一般目標 GIO	主な循環器疾患(特に急性期)の診断･治療を経験し、重症患者のトリアージと全身管理を習得する。	
行動目標	想起・解釈・問題解決・技能・態度	分類
SBO1	急性内科疾患のトリアージと重症度評価ができる。	技能
SBO2	問診で患者の病歴を的確に把握し、専門医に適切なコンサルテーションができる。	技能
SBO3	胸部レントゲン検査、十二誘導心電図、モニター心電図、採血結果の適格な評価ができる。	解釈
SBO4	入院患者の経過と治療方針、問題点を説明できる。	想起
SBO5	基本的な循環器薬剤の使用法、輸液計画を立てる事ができる。	問題解決
SBO6	ACLS 手技を行う事ができる。	技能
SBO7	循環器領域の検査(心エコー、CT、運動負荷試験、心臓カテーテル検査など)と治療(経皮的冠動脈ステント留置術やペースメーカー移植術など)が必要な病態･管理を理解し、可能な限り参加･経験する。	知識・態度
SBO8	慢性期患者の社会復帰へのプロセスを経験する。	問題解決

研修方略　診療科：　循環器内科

LS	該当 SBO	方法	研修時期	研修場所	時間	媒体	指導･協力者	予算(円)
1	1～3、 5、6	実技	研修中 (他科含む)	救急外来	適宜	患者	指導医 当直医	なし
2	4、5、7、8	講義	当科研修中	病棟カンファ ランス	週 1 回 30 分	電子カルテ資料	指導医 病棟スタッフ	なし
3	5、7	実技	当科研修中	検査室	適宜	各検査･治療	指導医	なし
4	1～5	実技	当科研修中	病棟	毎日 午前	患者	病棟担当医 指導医	なし
5	7	実技	当科研修中	手術室	適宜	患者	執刀医･助手 手術室スタッフ	なし

研修評価　診療科：循環器内科

SBO	目的	対象領域	測定者	時期	方法
1～8	形成的	態度･知識･技能	指導医	研修終了時期	観察記録

研修スケジュール　診療科：　循環器内科

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	救急センター病棟回診 一般病棟回診	救急センター病棟回診 病棟回診	救急センター病棟回診 一般病棟回診 救急車当番	救急センター病棟回診 一般病棟回診	救急センター病棟回診 一般病棟回診
午後	トレッドミル運動負荷試験 （循環器内科志望は実施、 それ以外は 1～2 回見学） ペースメーカー植え込み術 （助手）	心臓カテーテル検査 （助手） 心エコー図検査 （実施）	心臓カテーテル検査 心エコー図検査 経食道エコー検査 （1～2 回見学）	ペースメーカー植え込み術 トレッドミル運動負荷試験 心エコー図検査	心臓カテーテル検査 心エコー図検査

備考、その他： 症例報告の学会発表、論文作成などは研修医間の当番・希望に応じて個々に指導を行うものとする。